

	Question	Answer	備考
全般	1 GVプログラムって何ですか？	GVは「Global Village Program」の略称で、世界中にあるハビタット・フォー・ヒューマンティの事務所と連携して行なう7～10日間の海外建築ボランティアプログラムです。本プログラムでは15～25名程度でボランティアチームをつくり、現地受入先で活動します。	
	2 GVプログラムに個人参加したいのですが？	参加申込みは基本的にチーム単位ですが、個人参加希望者は個人参加を募集している既存のチームへの参加、または個人参加者のみで結成されたチームへの参加が可能です。	*参加チームリスト http://www.habitatjp.org/LAH/LahSchedule.html
	3 申込みから出発までの流れを教えてください。	「手続き一覧表」をご確認ください。	*手続き一覧表 http://www.habitatjp.org/CO/documents.html#p11
	4 出発準備において、ハビタットスタッフとやり取りするのは誰ですか？	日本コーディネーター & ホスト国コーディネーターとの連絡は原則チームリーダーの役割です。	
	5 出発準備はどのようにするのですか？	チームリーダーが日本ならびにホスト国コーディネーターと連絡(主にメール/英語)を取り合い、書類提出、スケジュール・予算決定、緊急連絡先情報入手を含むプログラム参加に必要な調整を出発1ヶ月前までに完了することを目指します。	
	6 春秋、計4回、東京・大阪で開催されるチームリーダートレーニングを受講しなくてもリーダーとしてGVプログラムに参加できますか？	できません。全てのチームリーダーは参加前に必ずトレーニングを受けている必要があります。ただし、どうしても予定が合わない場合やトレーニング会場から離れた場所にお住いの場合、トレーニング資料の送付等にて対応しています。まずは日本事務局までお問い合わせください。ただし、過去2年以内のチームリーダー経験者については受講の必要はありません。	
	7 申込時に記入した日程は変更できますか？	航空券の都合等により日程を数日ずらすことは、ホスト国コーディネーターとの調整により可能な場合もあります。	
参加費関連	8 全体の費用はいくらかかりますか？	必要な費用は大きく分けて①GVプログラム参加費、②保険料(強制加入&任意加入)、③渡航費(主に航空券)、④現地滞在費(主にホテル代、食事代、交通費等)と⑤現地での予備金です。内容はチームの種類(成人、ユース、企業等)やサイズ(人数)、渡航時期や期間などによってそれぞれ違い、ハビタットスタッフのサポートを得ながら出発までの事前準備の中で確定します。	*GVプログラム参加費 http://www.habitatjp.org/CO/CO_pdf/gv.pdf/revision.pdf
	9 GVプログラム参加費はどのように使われるのですか？	参加費の用途は各国により異なりますが、一般的な体系は以下の通りです。現地送金額の約70%がワークサイト(建築現場)である現地アフィリエイトで使用されます(その内、60%が建築資材費、20%がGVプログラム事業運営費、10%がアフィリエイト運営費、10%がタイジング)。	
	10 ユースチーム引率者のGVプログラム参加費が成人チーム参加者と違うのはなぜですか？	成人である引率者にはプログラム活動中、ユースチーム(学生や未成年などユースメンバー)をサポートする責任がかかります。そのため、費用負担軽減により十分な引率者数によるチームサポートを得るため、成人チーム参加者と異なる費用を設定しています。	*GVプログラム参加費 http://www.habitatjp.org/CO/CO_pdf/gv.pdf/revision.pdf
	11 チームの事情でキャンセルをしたら、GVプログラム参加費はどうなりますか？	【チームの事情で参加をキャンセルする場合】 キャンセル時期に関わらず、予約金の15万円は返金できません。出発日から数えて60～31日前:キャンセル費(1万円/人)を差引いた額を返金 出発日から数えて30日以内:全額返金不可能(保険料を含む) ※また滞在国内を変更する場合にも予約金の15万円は返金できません。その際、新しい滞在国内に対しては別途予約金15万円をお支払いいただきます。	*キャンセル規定 http://www.habitatjp.org/GI/gi_team.html
	12 個人の事情でキャンセルをしたら、GVプログラム参加費はどうなりますか？	【個人の事情で参加をキャンセルする場合】 出発日から数えて60～31日前:キャンセル費(1万円/人)を差引いた額を返金 出発日から数えて30日以内:全額返金不可能	*キャンセル規定 http://www.habitatjp.org/GI/gi_team.html
	13 ハビタットの事情でキャンセルをしたら、GVプログラム参加費はどうなりますか？	治安の悪化などにより予定していた受入先での活動が困難になった場合などは、1)日程を変えずに他の場所で活動をおこなう、2)日程を変えて同じ受入先で活動をおこなう、3)参加を取りやめ、返金を受ける、のいずれかをお選びいただけます。なおキャンセルによって生じた一切の損害につきましては、当団体として責任を負いかねますこと何卒ご了承ください。 ※本プログラム参加に伴い発生する旅費(航空券・ホテル等)についてはご利用になられる旅行代理店の定める規定に従うものとします。	*キャンセル規定 http://www.habitatjp.org/GI/gi_team.html
	14 現地でのコスト(特にホテル代)をもっと低く抑えられますか？	滞在先は、基本的にチームの要望に基づいてホスト国コーディネーターと調整を行います。ただし、コストのみならず安全面も考慮して判断することをお勧めします。	
	15 通貨を両替するにあたり、日本でUSDに換えていった方がいいですか？	渡航先により異なります。出発前の準備段階で、渡航先コーディネーターに確認して下さい。	
	16 現地滞在費や予備金はトラベラーズチェック(TC)で持参することはできますか？	国にもよりますが、多くの途上国ではTCから現金に返金するのが難しい場合が多いので、現金を何人かで分けて持参することをお勧めします。	
	17 帰国後に現地の通貨をドルや円に両替する時間がなく、持ち帰ってしまったが両替できる所はありますか？	途上国の通貨は日本国内では両替できない場合があります。現地での両替をお勧めします。	
提出書類関連	18 参加Registration Formは何のために使用するのですか？	ホテル予約を含む現地受入れ準備やプログラム活動中に必要なチームリスト、緊急連絡先リストを作成するために使用します。必ず全項目を記入してください。	
	19 Registration Formの日本国内連絡先には何を書くのですか？	参加者本人の日本国内での連絡先を記入してください。緊急連絡先ではありませんので、参加者本人の情報を記入してください。	
	20 なぜ参加同意書に署名しなければいけないのですか？	2つの理由があります。理由①:ハビタットの提供するGVプログラムはボランティアプログラムであり、参加者である皆さんに「このGVプログラムにボランティアとして自主的に参加する」という事実で同意して頂くため。理由②:同意書署名および提出により参加者へGVプログラム参加に伴うリスク説明と参加者理解を促すため。	*参加同意書 http://www.habitatjp.org/CO/documents.html#p11
	21 パスポートはいつ準備したらいいですか？	渡航1ヶ月前にはパスポート情報を提出して頂きますので、できるだけ早くご用意ください。尚、残存期間が6ヶ月以上ない場合も、パスポートの更新をお願いします。	

安全対策	22	ハビタットの安全管理はどういうものですか？	ハビタットは危険な地域にはチームを派遣しません。また、日本と各国にあるハビタットオフィスは常にボランティアの安全を確保するため連絡・連携を取り合い、緊急時に備えています。	
	23	海外旅行保険には加入したほうがいいですか？	ハビタット・フォー・ヒューマニティ・インターナショナルの規定により、すべてのGVプログラム参加者は傷害・疾病治療費用保険に加入していただきますが(強制加入)、日本から参加の皆さんには、日本語対応等より充実したサポートを提供する海外旅行傷害保険(任意)に加入しての渡航を強くお勧めします。	*GVオリエンテーションハンドブック(強制加入保険、MEDEXについて) http://www.habitatjp.org/CO/documents.html#pl1
	24	政情、伝染病など現地の治安状況について、保護者が心配しているのですが何か情報はありますか？	各渡航先の詳細情報は外務省等のHPを参照してください。尚、現地治安の急変など緊急事態には、渡航先オフィスとジャパンオフィスも連携し、情報収集にあたります。	*外務省海外安全HP http://www.pubanzen.mofa.go.jp/ *海外旅行者のための感染症情報 http://www.forth.go.jp/index.html
その他	25	帰国前に、渡航国にある友人の家に寄ってもいいですか？	チームは、現地解散と日本での解散を選ぶことができます。解散した時点でハビタット・フォー・ヒューマニティとしての活動が終了しますので、その後は個人の責任で行動することになります(ハビタットは一切の責任を持ちません)。また、移動等に関しても個人で手配をお願いします。	
	26	現地の人たちにプレゼントを持っていてもいいですか？	限られた人に贈り物をするのは、現地でのいさかいを起こす要因になりえます。また、贈り物することで依存体質を生み出してしまう可能性があり、これはハビタット・フォー・ヒューマニティの理念に反するという点をご理解ください。但し、人々の自立につながるような贈り物もありますので、事前に各チーム担当コーディネーターまでご相談ください。	